



未来のかけ橋エレベーター完成 駅周辺の変化を見て思うことは



土屋 ともさん
(下浅見川)

未来のかけ橋（広野駅未来線）にエレベーターが設置されました。
駅東側と西側の行き来がしやすくなり、高齢の方や障がいをお持ちの方の移動にも役立つことが期待できます。
町民の方から、エレベーターが完成したことについて、ご感想を伺いました。

震災から11年、広野町の様子がだいぶ変わりました。駅にはエレベーターまでも設置、家にも高齢の義母がいますが、以前まではよく電車を利用していましたが、現在は駅まで歩く事もやつとです。
せっかく便利になったのに利用できなくて残念ですが、高齢の方、障がい者の方々にやさしい環境づくりであると思います。



小貴 隆幸さん
(下浅見川)

散歩で未来のかけ橋を利用した時、緩やかな勾配ですが、結構な段数があると思いました。

よい運動になります。よい運動になります。足腰に不安があれば利用は避けたいところです。
今回、エレベーターが設置されたことで、今までに利用することを避けていた人々にも円滑で安全な移動手段として受け入れられることでしょうか。
暖かい季節が巡ってきたので、また散歩に出かけようと思います。

編集後記

定年退職した方から「広野-GCC」で大きい税収があるなら納税負担を下げて欲しいとのこと。

確認すると、町民税でも難しいのです。

また、町の今年度の予算を決める3月議会が終わると、町長からウクライナ難民の受け入れ表明。

避難生活を続ける方からは、我々への経済支援が先ではないのかと。

町議会議員の権限は地方自治法に記されていますが、必ずしもこれを超えてはダメということではありません。我々も直接選挙で選ばれており、何をどうできるか追求することもまた仕事です。

皆様のご意見・ご要望もお待ちしています。
(阿部 憲一)



春を告げる桜

- 発行・編集責任者 議長 北郷幹夫
広報委員会 委員長 阿部憲一
委員長 渡邊正俊
委員 小磯利雄
委員 畑中大子
委員 北郷伯弘

次の定例会は6月です